

令和6年5月24日
スポーツ推進部
スポーツ推進課

パラスポーツを通じた共生社会実現に向けた取組みについて

1. 主旨

区は、東京2020大会を契機として創出されたレガシーを継承し、これまで以上にパラスポーツ事業の推進に取り組む。

この取組みを通じ、基本計画の施策のひとつとして掲げる「スポーツを通じた共生社会の実現」を目指すとともに、新たに地域の活動団体や競技連盟との連携・協働による事業展開や、身近な地域でスポーツを実施できる環境整備を進めることで、基本計画及びスポーツ推進計画に掲げる成果指標「週1回以上スポーツや運動をしている区民の割合70%」の達成を目指す。

2. パラスポーツをとりまく現状と課題

- ・障害のない人と比べ、障害者のスポーツ実施率が低い傾向にある（令和4年度：区民意識調査48.2%、障害者（児）実態調査25.1%）。
- ・パラスポーツのメディアの取り扱いは少ない傾向にあり、また、身近に観戦する機会も少ないなど、認知度向上の契機となる機会を増やす必要がある。
- ・イベントや体験会を積極的に開催し、広がりを見せているボッチャに関しても、区民が定期的に活動できる場所や初心者気軽に体験できる場所がまだまだ不足している。また、パラスポーツの種目によっては貸切でないと使用できない場合も多く、パラアスリートが活動できる場が限られている。

3. 今後の取組み（別紙参照）

「ボッチャ」の地域での広がりを一過性のものに終わらせず、より一層の普及に取り組むとともに、アメリカ選手団キャンプを契機にバリアフリー改修した大蔵運動場陸上競技場を活用したパラスポーツ事業の推進に取り組む。

（1）「世田谷 de ボッチャ」の実施

区民が継続してボッチャに取り組み交流できる場の拡充として、新たに「世田谷 de ボッチャ」を6月より実施する。

- ① 目的：希望丘地域体育館を定期的に開放し、区民がボッチャの練習や、ボッチャを通じた利用者同士の交流ができる機会を設ける。
- ② 会場：希望丘地域体育館
- ③ 日程：第3週を除く毎週火曜日（令和6年6月4日より）
※5月10日より募集開始

- ④ 内容：ア、ボッチャを通じた区民同士の交流（交流試合、フリー練習）
イ、日本ボッチャ協会による講師派遣（講習会）、選手との交流
ウ、地域で活動しているボッチャ団体による初心者向けレクチャー
- ⑤ 申込方法：オンライン予約（抽選）
- ⑥ その他：引き続きボッチャ世田谷カップを7月13日に開催し、パラスポーツの推進と大会を通じ、障害のある人とない人の交流を図る。なお、昨年度より2枠増やした32チームの募集を5月13日より開始する。

（2）（一社）日本パラ陸上競技連盟との協定締結に向けた協議の実施

パラ陸上競技の認知度向上と活動の場の拡大に向け、日本パラ陸上競技連盟と協力・連携した区事業の実施や、パラスポーツの活動の場の提供などを定めた協定の締結を目指し、今後、協議を進めていく。

① 協定で想定する区事業への協力の概要

- ア、区立小中学校・幼稚園で実施しているアスリート派遣事業や、世田谷区スポーツ振興財団が主催するパラスポーツ事業、障害理解促進に向けた啓発事業等において、選手派遣など無償で事業協力を行う。
- イ、障害者のスポーツ普及の取り組みとして、選手以外が参加する体験教室を定期的に開催する。

② 協定で想定するパラスポーツの実施の場の提供などの概要

- ア、東京2020大会のレガシーである大蔵運動場陸上競技場を拠点とした大会の開催、定期的な陸上の練習会場の提供
- イ、区内の大蔵運動場陸上競技場等を会場としたパラ陸上の競技大会実施にあたっての大会の広報等の実施

4. スケジュール（予定）

令和6年6月4日～	世田谷 de ボッチャ開始（第3を除く毎週火曜日）
7月13日	ボッチャ世田谷カップ
7月26日～8月11日	パリオリンピック大会
8月28日～9月8日	パリパラリンピック大会
9月中旬	日本パラ陸上競技連盟との協定締結
9月～	陸上競技場練習会場の供用開始 パラアスリートの区事業等への協力
11月10日	（仮称）知的障がい者パラ陸上記録会・体験教室開催

パラスポーツを通じた共生社会実現に向けた新たな取組みについて【概要】

1. 主旨

区は、東京2020大会を契機として創出されたレガシーを継承し、これまで以上にパラスポーツ事業の推進に取り組む。これらの取り組みを通じ、基本計画の施策のひとつとして掲げる「スポーツを通じた共生社会の実現」を目指すとともに、新たに地域の活動団体や競技連盟との連携・協働による事業展開や、身近な地域でスポーツを実施できる環境整備を進めることで、基本計画及びスポーツ推進計画に掲げる成果指標「週1回以上スポーツや運動をしている区民の割合70%」の達成を目指す。

2. 現状と課題

(1)障害者のスポーツ実施率 障害のない人と比べ、障害者のスポーツ実施率が低い傾向にある。(令和4年度：区民意識調査48.2%、障害者(児)実態調査25.1%)

(2)パラスポーツ認知度 パラスポーツのメディアの取り扱いが少ない傾向にあり、また、身近に観戦する機会も少ないなど、認知度向上の契機となる機会を増やす必要がある。

(3)練習の場の不足 イベントや体験会を積極的に開催し、広がりを見せているボッチャに関しても、区民が定期的に活動ができる場所や、初心者が気軽に体験できる場所がまだまだ不足している。また、パラスポーツの種目によっては貸切できないと使用できない場合も多く、パラアスリートが活動できる場が限られている。

4. 取組みの計画上の位置づけ

基本計画

1 ユニバーサルスポーツの推進

【重点政策3】
多様な人が出会い、
支え合い、活動できる
コミュニティの醸成

誰もが一緒にスポーツやパラスポーツに親しみ、楽しめるイベントを開催し、参加者同士の交流促進を図るとともに、ユニバーサルスポーツを推進する。また、障害の有無や年齢にかかわらず参加してもらえるよう情報発信の充実に取り組む。

【施策17-2】
スポーツを通じた共
生社会の実現

2 スポーツを通じた交流の場の創出

スポーツ関係団体や学校等、様々な主体が連携、協働し、誰もが楽しめるスポーツの場を創出する。

スポーツ推進計画

【基本目標2】
スポーツを通じてコミュニティを形成し、共生社会の実現を目指します

- 主な事業(令和6~9年度)
 - ・パラスポーツ大会の誘致・開催
 - ・区民等が自由にボッチャに取り組み、交流できる場の提供
 - ・障害者が気軽に参加でき、継続的にスポーツに取り組める事業の実施

3. 今後の取組み

(1)世田谷deボッチャの実施 希望丘地域体育館を区民のボッチャ活動の場として定期的
に開放する(第3を除く毎週火曜日)。また、練習やゲームを通じた参加者同士の交流
を円滑に進めるためのコーディネート役として地域で活動しているボッチャ団体に協力を
依頼するほか、日本ボッチャ協会との連携・協力を図り、講習会の実施や選手との交流を
行う。また、引き続き障害の有無に関わらず、子どもから高齢者まで誰もが参加できる
「ボッチャ世田谷カップ」を実施し、ボッチャを通じたパラスポーツの推進及び障害理解
の促進を図る。

(2)(一社)日本パラ陸上競技連盟との協定締結に向けた協議 パラ陸上競技の更なる推進
に向け、日本パラ陸上競技連盟との協定により、大蔵運動場を拠点にパラ陸上競技大会の
開催や、障害者の定期的な陸上の練習の場を設けるなど、継続した観戦機会の提供、体
験・参加の場を創出し、区民のパラスポーツへの関心向上を図る。また、障害当事者でも
あるパラアスリートの事業参画の場を積極的に設け、障害福祉部とも連携し、庁内連携に
より障害理解を深める普及啓発に繋げていく。

<参考:現在の主な取組み> ユニバーサルスポーツ体験イベント、障害者を対象とした教室(運動、水泳、サッカー、リズム体操等)、パラスポーツ用具の貸出、パラスポーツを支える人材確保(審判講習、ボランティア講習会等)、ボッチャコートの設置など計24の事業(取組み)を実施中。引き続き世田谷区スポーツ振興財団と連携し、内容の充実を図りながら継続して取組みを進めていく。

5. スポーツ推進計画に基づく4カ年の取組み

		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
スポーツ推進計画の目標		パラスポーツ大会の誘致・開催 区民等が自由にボッチャに取り組み、交流できる場の提供 障害者が気軽に参加でき、継続的にスポーツに取り組める事業の実施			
新たな取組み	世田谷deボッチャ	32回	40回	40回	40回
	パラ陸上大会の開催	パラ陸上(知的障害)大会開催	パラ陸上(知的障害、車いす)大会開催	パラ陸上(3競技以上)大会開催	障害の有無に関わらないインクルーシブ陸上大会開催
	パラアスリートによる区内での普及啓発事業	2回	3回	4回	5回

世田谷 *de* ボッチャ

『世田谷deボッチャ』

とは？

希望丘地域体育館のボッチャコートで、
毎週火曜日18時30分～21時に開催
します。

ボッチャの練習や参加者同士でゲーム
等を行って、交流することができます。

事前
予約制

毎週火曜日 18:30-21:00

(第3火曜日、年末年始を除く)

※6月4日(火曜日)より開催。

※第1火曜日のみ18時45分～20時15分(1時間30分)。

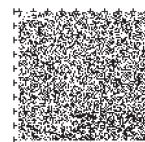
希望丘地域体育館 (世田谷区船橋6-25-1)

対象 | ボッチャを行う団体又は個人(区内在住・在勤・在学者を優先)

問い合わせ | 世田谷区スポーツ推進部スポーツ推進課 ☎03-5432-2742 Fax.03-5432-3080

協力 | (一社)日本ボッチャ協会

詳細は
裏面へ



申込方法

LoGoフォームによる オンライン予約

※下記「お申し込みの流れ」フロー図参照。

申込期間

開催月の前月10日~25日

例)7月申込の場合▶6月10日~6月25日

※申込期間終了後も定員に達していない場合は、お電話にて申し込みを受け付けますので、スポーツ推進課(03-5432-2742)へご連絡ください。

定員

抽選制5

第1火曜日:12名
第2,5火曜日:24名
第4火曜日:30名

お申し込みの流れ

Step1

LoGoフォーム新規アカウント登録・新規申込

右の二次元コードから
該当のページへ



Step2

事務局で申込内容確認

Step3

毎月25日以降に申請受付完了メールが届く

※申し込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。

ご登録のメールアドレスに申請受付完了メールが届いた時点で参加決定となります。

※落選の連絡はございませんので、ご注意ください。

※申請時に届く自動配信メールと間違えないようご注意ください。

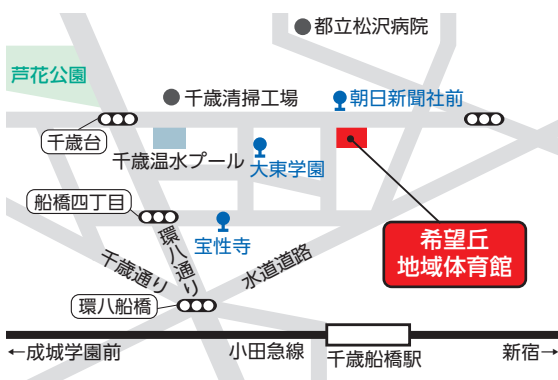
Step4

予約日当日に直接会場へ

注意事項

- ・ほかのスポーツレクリエーション・営利を目的とした利用は不可とします。
- ・用具の使用、片付、清掃、退館記録の記載等は、施設管理事務室の指示に従ってください。
- ・急遽、会場が使用できなくなった場合のみ、事務局よりご連絡いたします。

詳しくは区HPで▶



交通アクセス ▶ バス路線のご案内

経堂駅~千歳船橋駅(経01)	▶「朝日新聞社前」下車 徒歩1分
八幡山駅~経堂駅(経02)	▶「朝日新聞社前」下車 徒歩1分
千歳船橋駅~希望ヶ丘団地(歳25)	▶「大東学園」下車 徒歩4分 ▶「朝日新聞社前」下車 徒歩1分
八幡山駅~希望ヶ丘団地(八01・八02)	▶「朝日新聞社前」下車 徒歩1分

※一般駐車場(有料)は台数に限りがありますので、公共交通機関等でのご来館にご協力ください。
※障害のある方は、管理事務室へお申し出いただければ無料で駐車場をご利用できます。